



家を使う、買う、売る。家で町おこしをしよう！

アット イエカツ

@IEKATSU in 明石

イベント出展 ご提案書

2017年3月

株式会社神戸新聞事業社

 KOBE SHIMBUN JIGYOSHA

◎はじめに

空き家の増加が社会問題となる現在、既存の中古住宅の活用が求められています。日本では永らく新築信仰が根付いてきていました。中古住宅は不動産の流通量の20%にも満たないほどで、中古住宅の流通の活性化が解決の鍵となっています。

当イベントが提唱する「@IEKATSU」(アットいえかつ)とは、家を使う活動、家を買う活動、家を売る活動、家を建てる活動、家を壊す活動など、家を活性化しながら、家や建築物を使って町おこしする活動につなげる交流イベントです。

* 就職活動のように、家の今後の勤め先をさがすようなイメージになぞらえています。

今回のイベントでは、住宅関連セミナーを中心に、「家」や「建物」に関するブース展開を行います。現在の中古住宅の流通活性化を促す行政制度を紹介するセミナー、「お家」の誕生から終わりまでをライフイベントにあわせて物語形式でいろいろな問題を専門家とともに考えるセミナー、地元明石の歴史・文化に詳しいヘリテージ明石代表の吉川氏によるまちづくりのセミナー、空き家を積極的に活用していくドリーム家主倶楽部のセミナー、インスペクションに関するセミナーなどを実施する予定です。

◎イベント内容(案)

- 実施名称 「@IEKATSU (アットイエカツ) in 明石」
- 主催 一般社団法人すまいの未来研究機構
- 後援(予定) 兵庫県、明石市、公益社団法人全日本不動産協会兵庫県本部
公益社団法人兵庫県不動産鑑定士協会、一般社団法人兵庫県建築士事務所協会
ひょうご空き家フォーラム
- 日時 2017年4月23日(日) 11時～18時
- 場所 あかし市民広場
(明石市大明石町1丁目6番1号明石駅前南地区再開発ビル2階)
●JR山陽明石駅下車徒歩1分
- 開催内容 ①住宅関連ステージイベント
※次ページ参照
②「うちの活用にこまりそうな人の相談ブース」コーナー
建物調査、ローン相談、建築士プラン相談など
③「事業をしたい人の提案・相談ブース」コーナー
物件検索、税務相談など
④「設計、工事する人の事例提案、相談ブース」コーナー
しっくい塗り体験、クロス貼り体験、DIY、など想定
⑤「まちづくりを希望する人が交流するような場」コーナー
- 参加方法 無料
- ターゲット 30～40代の明石近辺住民
(今後活用しきれない家を相続する可能性のある人、物件を活用して事業を始めたい人、地域を活性化するために家をうまく活用してくれる企画などを欲している人などを想定)
- 目標来場者数 約500人

◎一般社団法人すまいの未来研究機構とは

名称	一般社団法人すまいの未来研究機構
代表理事 所在地	才本 謙二（有限会社才本建築事務所 代表 一級建築士） 兵庫県神戸市西区伊川谷町有瀬1456-3 TEL 078-974-1737 FAX 078-974-0874 Email info@sumaiken.jp
連携協定団体	公益社団法人全日本不動産協会 兵庫県本部 一般社団法人兵庫県建築士事務所協会 公益社団法人兵庫県不動産鑑定士協会
構成メンバー	建設、不動産等にかかわる幅広い業界の専門家によって構成 ・建築士 ・弁護士 ・不動産鑑定士 ・不動産コンサルタント ・宅地建物取引士 ・建築・土木施工管理技士 ・税理士 ・司法書士 ・土地家屋調査士 その他、関連業界団体によるサポート ・株式会社日本住宅保証検査機構

◎すまい研の活動

団体目的	既存住宅の流通と発展による豊かな社会の構築をめざし、 住宅品質・性能の向上、空き家対策等について研究・啓蒙等をおこなう
設立	平成27年5月 当初、兵庫既存住宅活性協議会の事務局兼フェニーチェパック事業を 運営する受け皿団体となることを目的に設立。 兵庫既存住宅活性協議会が、平成28年3月末で事業停止後、 当機構がフェニーチェパック事業を継続して運営している。 * 当初名称は、一般社団法人すまいの未来研究所（平成28年6月に名称変更）

主な事業

インスペクション普及支援活動

- * フェニーチェパックの提供
- H28年度兵庫県インスペクション普及支援事業採択**
- * 宅建業者への啓蒙（既存住宅アドバイザーの養成）
- * 既存住宅の調査員の養成（建築士事務所協会と連携）

空き家問題の研究およびまちおこし活動

- * 「おうち物語」のセミナー提供
- * オールドニュータウンの活性化研究
- * （仮称）@IEKATSU によるまちおこしイベントの提供
- * 空き家の相談窓口事業の実施（兵既協）

イベント内容【案】

①ステージイベント(案)

住宅に関するテーマ(かしこい中古住宅の買い方、建物診断、マネープランなど)で、専門家によるセミナーを開催。

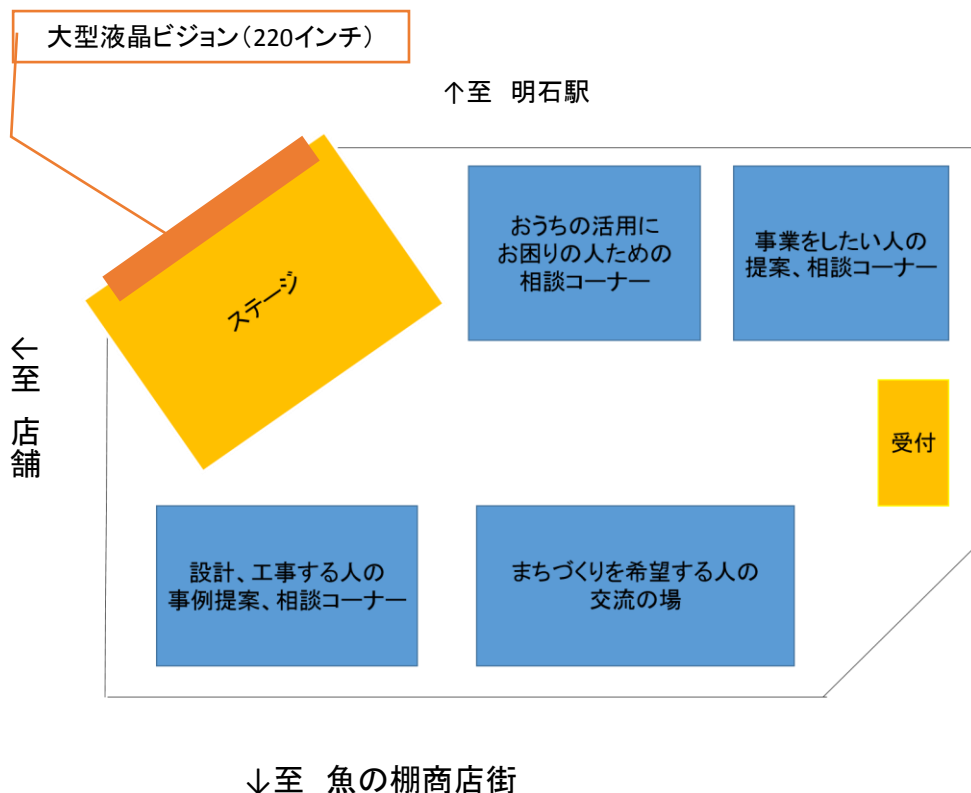
◇ステージイベント概要

- 時間 11時～18時(予定)
- 場所 会場内のステージ
- プログラム
 - ① 兵庫県住宅政策課(仮)や団体による既存住宅流通のパネルディスカッション
 - ② すまいの未来研究機構による「おうち物語」セミナー
 - ③ ヘリテージ明石代表・吉川氏による「明石・三白館のなりたちと地域のまちづくり(仮)」セミナー
 - ④ ドリーム家主倶楽部による「空き家の有効活用について(仮)」セミナー
 - ⑤ こうペリノベーションによる「中古住宅売買とインスペクション(住宅診断)」セミナー

②ブース展開(案)

住宅関連の情報提供を行うブース、相談ブース、展示ブースなどを展開。
駄菓子などがもらえる子ども向けブース(案)を展開予定。

③会場レイアウト(イメージ)



◎メディア発信(神戸新聞展開案)

◇掲載媒体 神戸新聞 朝刊 明石版 51,776部 (2017年正月部数)

■事業告知 半5段

■ブース出展紹介企画 全5段

【紙面イメージ】



半5段告知広告



ブース
紹介

ブース
紹介

ブース
紹介

ブース
紹介

全5段ブース紹介広告

◎ご協賛プラン

A.5万円コース

- ①会場でのチラシ設置

B.15万円コース

- ①会場でのブース出展
- ②告知広告に社名掲載

C.25万円コース

- ①会場でのブース出展
- ②会場内でのサンプリング
- ③告知広告に社名掲載
- ④ブース紹介企画への掲載

※消費税、新聞広告制作費は別途申し受けます。

■申込集約 2017年3月31日(金)

※都合上、出展社数が一定に達しない場合、広報・開催規模を変更する場合があります。何卒ご了承ください。

■出展小間(ブース)仕様案

パネル(W900×H1800)を背面に3枚、左右に1枚ずつ設置し、囲む形のブース仕様となります。

基本準備品:長テーブルx1/イスx6/社名プレートx1

ブース(イメージ)



出展小間(ブース)仕様

